

3月 こぐまぐみだより

2022年3月1日
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ペアーズ



寒さも和らぎ戸外での活動が気持ちいい気候になりました。散歩や戸外遊びなどを通して子どもたちと春の陽気を感じながら、製作などいろいろな遊びを楽しんでいきたいと思ひます。

今年度は感染症対策でなかなか2階に行くことができない日が続いているのですが、行くことができるようになったら、ぱんだ組の部屋で遊んだり、幼児用のトイレを使ってみたりしながら、無理なく2階に慣れ進級を楽しみにできるようにしていきたいと思ひます。

製作でチャレンジ！

2月はのりやはさみを使った製作を行いました。ウキウキしながらスタートするも量が多すぎて紙がバタバタになってしまったり手がのりだらけになってしまったりと苦戦する子どもたち。回数を重ねていくとコツを掴んだのか容器のふちで量を調整できるようになった子もいましたよ！3月も新しい活動を取り入れながら楽しんで進級の準備をしていきます。



～パンツを脱がないで

トイレに座ってみよう！～

自分で脱いだ衣類の裏返しを直そうとしたり、畳んだりと保育者が見守る中、「自分でやってみよう！」と頑張っているこどもたちです。お家ではどうでしょう??

園ではパンツやズボンを脱がず、下ろした状態でトイレに座るよう声かけを行っています。「お兄さんお姉さんみたいに脱がずにできたね！」と褒められると嬉しそうな子どもたち。習慣になるようにご家庭でも声かけしてみてくださいね。

☆ ゲーム遊び ☆

椅子取りゲームやしっぽ取り、フープを使ったリレーなど「ルールのある遊び」を楽しめるようになりました。新しい遊びの準備が始まると『なーに?』『やりたい!』と興味津々のみんなです。

こぐまぐみの椅子取りゲームでは、椅子の数が減ったら座れなくなるものではなく、椅子が減ったら友だちに「抱っこ」してもらえます。恥ずかしそうに抱っこされたり、誰に抱っこしてもらおうか考えながら歩いていたりする姿はかわいいですよ。3月も新しい遊びを取り入れて楽しんで行きたいと思っています。

